

簡易水道事業特別會計

簡易水道事業

1. 歳入

(1) 平成20年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分担金及び負担金	29,928,000	31,081,500	30,795,900	
使用料及び手数料	119,571,000	127,343,419	116,530,109	282,053
国庫支出金	134,457,000	134,457,000	134,457,000	
繰入金	348,242,000	317,000,000	317,000,000	
繰越金	24,952,000	24,952,173	24,952,173	
諸収入	1,000	268,191	39,291	
市債	202,800,000	192,300,000	192,300,000	
合 計	859,951,000	827,402,283	816,074,473	282,053

2. 歳出

(1) 平成20年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総務費	110,944,000	101,429,977
事業費	471,729,000	437,165,326
公債費	277,278,000	276,974,970
合 計	859,951,000	815,570,273

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
285,600	867,900	102.9	99.1	3.8
10,531,257	△ 3,040,891	97.5	91.5	14.3
	0	100.0	100.0	16.5
	△ 31,242,000	91.0	100.0	38.8
	173	100.0	100.0	3.1
228,900	38,291	3,929.1	14.7	0.0
	△ 10,500,000	94.8	100.0	23.6
11,045,757	△ 43,876,527	94.9	98.6	100.1

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	9,514,023	91.4	12.4
	34,563,674	92.7	53.6
	303,030	99.9	34.0
	44,380,727	94.8	100.0

3. 平成20年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (うち償還開始)	内容	
	千円		%	年	千円	
簡易水道事業	192,300	財務省	2.000	30(5)	簡易水道事業債(下竹原簡易水道事業)	3,300
		地方公営企業等 金融機構	2.100	28(5)	簡易水道事業債(下竹原簡易水道事業)	16,300
		財務省	1.200	12(3)	過疎対策事業債(下竹原簡易水道事業)	19,600
		財務省	2.000	30(5)	簡易水道事業債(下竹原簡易水道事業)	6,500
		財務省	2.000	30(5)	簡易水道事業債(下之川簡易水道事業)	12,900
		財務省	2.000	30(5)	簡易水道事業債(八幡簡易水道事業)	1,400
		財務省	1.300	12(3)	過疎対策事業債(下竹原簡易水道事業)	23,900
		財務省	1.300	12(3)	過疎対策事業債(下之川簡易水道事業)	47,700
		財務省	1.300	12(3)	過疎対策事業債(八幡簡易水道事業)	4,900
		地方公営企業等 金融機構	2.100	28(5)	簡易水道事業債(下竹原簡易水道事業)	17,500
		地方公営企業等 金融機構	2.100	28(5)	簡易水道事業債(下之川簡易水道事業)	34,800
		地方公営企業等 金融機構	2.100	28(5)	簡易水道事業債(八幡簡易水道事業)	3,500
合計	192,300					

4. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
101,429,977 円	円	円	円	101,429,977 円	円

1 一般管理経費 予算現額 110,944,000 円
事業決算額 101,429,977 円
予算執行率 91.4 %

《 事業概要 》

簡易水道事業の運営全般に関する諸経費で、検針業務の委託、受水費、人件費等の負担金が必要な費用である。また、今年度は簡易水道の資産評価、資産台帳の整理を行うための業務委託を行った。

なお、美里地域の簡易水道に属する出納は、平成21年3月31日をもって閉鎖したため、8,174,097円を水道事業会計に未払金として引継いだ。

簡易水道施設数 (稼働中の施設)	年間配水量 m ³	有収水量 m ³	有収率 %	給水人口 人	給水戸数 戸	普及率 %	
平成20年度	18	851,446	716,760	84.2	7,900	3,265	76.95
美里町	2	526,160	452,751	86.0	4,039	1,404	99.83
白山町	3	33,437	25,785	77.1	202	396	100.00
美杉町	13	291,849	238,224	81.6	3,659	1,465	60.79
平成19年度	17	838,703	717,776	85.6	7,713	3,137	73.24
増減	1	12,743	△1,016	△1.4	187	128	3.71

委託名	委託場所	委託内容	金額 (円)
白山町及び美杉町簡易水道事業資産台帳等整備業務	白山町 美杉町	水道施設の資産調査、資産管理図の作成、開始貸借対照表の作成	9,870,000

《 事業評価 》

簡易水道事業運営に関する経費の適正な執行により、円滑な事業運営を行うことができた。

担当 水道総務課

款 2 事業費 項 1 簡易水道事業費 目 1 維持管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
62,659,941 円	円	円	円	62,659,941 円	円

1 美里地域簡易水道維持管理事業 予算現額 20,547,000 円
事業決算額 12,547,093 円
予算執行率 61.1 %

《 事業概要 》

美里簡易水道及び平木簡易水道の維持管理及び水質管理を行った。

なお、執行率が61.1%となった主な要因は、美里地域の簡易水道に属する出納を、平成21年3月31日をもって閉鎖し、4,423,363円を水道事業会計に未払金として引継いだことによる。

《 事業評価 》

施設の維持管理及び水質管理を行い、安定給水に努めることができた。

担当 水道総務課

2 白山地域簡易水道維持管理事業

予算現額 13,430,000 円
事業決算額 11,091,126 円
予算執行率 82.6 %

《 事業概要 》

元取簡易水道、福田山簡易水道及び青山高原簡易水道施設の維持管理及び水質管理を行った。

《 事業評価 》

施設の維持管理及び水質管理を行い、安定給水に努めることができた。

担当 水道総務課

3 美杉地域簡易水道維持管理事業

予算現額 39,983,000 円
事業決算額 39,021,722 円
予算執行率 97.6 %

《 事業概要 》

小西簡易水道他12簡易水道の維持管理及び水質管理を行った。

《 事業評価 》

施設の維持管理及び水質管理を行い、安定給水に努めることができた。

担当 水道総務課

款 2 事業費 項 1 簡易水道事業費 目 2 建設改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
374,505,385 円	134,457,000 円	円	192,300,000 円	47,748,385 円	円

1 美杉地域簡易水道事業

予算現額 397,769,000 円
事業決算額 374,505,385 円
予算執行率 94.2 %

《 事業概要 》

水道未普及地域解消を図るため、新設事業及び既存施設の拡張事業を行った。

○中太郎生西簡易水道新設事業

美杉町太郎生地域における唯一の水道未普及地域であり、平成17年度から工事着手し、平成20年6月1日に給水を開始した。

工事名	施工場所	工事内容	事業費 (円)
浄水場場内整備工事	美杉町太郎生	浄水場内整備、場内配管、舗装	13,393,750

○下竹原簡易水道新設事業

美杉町竹原地域における唯一の水道未普及地域であり、平成16年度から工事着手し、平成21年度に給水を開始する。

工事名	施工場所	工事内容	事業費 (円)
浄水場築造工事	美杉町竹原	浄水場敷地造成、配水池・膜処理棟築造、場内配管、電気設備	53,147,200
取水堰及び沈砂池築造工事	美杉町竹原	取水堰堤、原水分配池築造、導水管布設、門柵設置	11,241,900
浄水設備設置工事	美杉町竹原	膜ろ過設備、電気計装設備、中央監視設備	109,653,600
浄水場場内整備及び給水管布設工事	美杉町竹原	場内整備、給水管布設、舗装	8,909,250

○下之川簡易水道拡張事業

既存の戸木簡易水道を拡張する事業で、平成20年度から工事着手し、平成24年度中に給水を予定している。

工事名	施工場所	工事内容	事業費 (円)
導水管及び配水管布設工事 (その1)	美杉町下之川	導水管布設 (DIP φ100L=1,697m)、配水管布設 (DIP φ100L=705.4mDIP φ75L=3.2m PP φ30L=349.3m)、消火栓設置	56,746,200
導水管及び配水管布設工事 (その2)	美杉町下之川	導水管布設 (DIP φ100L=768.6m)、配水管布設 (DIP φ150L=926mDIP φ100L=791.1m DIP φ75L=333.8m)、消火栓設置	70,490,700

《 事業評価 》

中太郎生西簡易水道の給水を開始し、水道未普及地域の解消に努めることができた。

担当 水道総務課

農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業

1. 歳入

(1) 平成20年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分担金及び負担金	4,393,000	6,788,300	6,788,300	
使用料及び手数料	126,787,000	136,685,040	125,592,300	152,780
財産収入	39,000	21,578	21,578	
繰入金	377,607,000	373,800,000	373,800,000	
繰越金	146,000	146,003	146,003	
諸収入	10,104,000	10,094,625	10,094,625	
合 計	519,076,000	527,535,546	516,442,806	152,780

2. 歳出

(1) 平成20年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総務費	10,260,000	8,059,407
事業費	182,233,000	181,674,422
基金積立金	39,000	21,578
公債費	326,544,000	326,542,923
合 計	519,076,000	516,298,330

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	2,395,300	154.5	100.0	1.3
10,939,960	△ 1,194,700	99.1	91.9	24.3
	△ 17,422	55.3	100.0	0.0
	△ 3,807,000	99.0	100.0	72.4
	3	100.0	100.0	0.0
	△ 9,375	99.9	100.0	2.0
10,939,960	△ 2,633,194	99.5	97.9	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	2,200,593	78.6	1.6
	558,578	99.7	35.2
	17,422	55.3	0.0
	1,077	100.0	63.2
	2,777,670	99.5	100.0

3. 主要な施策の実績

款 2 事業費

項 1 農業集落排水事業費

目 1 維持管理費

決算額	財 源 内 訳				一般財源
	国支出金	県支出金	地方債	その他	
181,674,422 円	円	円	円	181,674,422 円	円

1 農業集落排水事業維持管理事業

予算現額 182,233,000 円

事業決算額 181,674,422 円

予算執行率 99.7 %

《 事業概要 》

農村集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理し、農業用排水の水質保全及び施設の機能維持、生活環境の改善を図るとともに公共用水域の水質保全に寄与する事を目的に整備された施設（処理施設・管路施設）の維持管理を行った。

地 区	処理計画人口 (人)	処理区域数 (区域)	処理区域面積 (ha)	汚泥引抜量 (m ³)
津	1,190	1	41.3	300.0
河芸	2,270	4	61.5	428.0
芸濃	3,850	8	109.5	800.0
美里	2,010	4	65.5	722.5
安濃	5,640	6	179.1	1,501.0
一志	320	1	5.7	60.0
美杉	436	2	19.0	276.0
合 計	15,716	26	481.6	4,087.5

《 事業評価 》

農業集落排水事業を適正に管理運営することにより、農業用排水の水質保全と農村生活環境の改善に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

土地区画整理事業特別会計

土地区画整理事業

1. 歳入

(1) 平成20年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
使用料及び手数料	1,000	28,175	28,175	
国庫支出金	204,900,000	195,660,000	195,660,000	
繰入金	575,047,000	503,520,000	503,520,000	
繰越金	7,001,000	7,000,352	7,000,352	
諸収入	2,440,000	2,240,801	2,240,801	
市債	213,000,000	90,500,000	90,500,000	
合 計	1,002,389,000	798,949,328	798,949,328	

2. 歳出

(1) 平成20年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
土地区画整理事業費	918,284,000	694,854,719
公債費	84,105,000	84,079,639
合 計	1,002,389,000	778,934,358

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	27,175	2,817.5	100.0	0.0
	△ 9,240,000	95.5	100.0	24.5
	△ 71,527,000	87.6	100.0	63.0
	△ 648	100.0	100.0	0.9
	△ 199,199	91.8	100.0	0.3
	△ 122,500,000	42.5	100.0	11.3
	△ 203,439,672	79.7	100.0	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
54,000,000	169,429,281	75.7	89.2
	25,361	100.0	10.8
54,000,000	169,454,642	77.7	100.0

3. 平成20年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (うち償還期間)	内容	
	千円		%	年	千円	
土地区画整理事業	90,500	財務省	1.700	20(3)	一般公共事業債(都市計画事業)	9,000
		財務省	1.700	20(3)	一般公共事業債(都市計画事業)	9,400
		財務省	1.500	15(3)	臨時地方道整備事業債(地方特定道路整備事業分)	39,500
		地方公営企業等 金融機構	1.800	20(5)	臨時地方道整備事業債(地方特定道路整備事業分)	32,600
合 計	90,500					

4. 主要な施策の実績

款 1 土地区画整理事業費 項 1 事業費 目 1 基本事業費

決算額	財源内訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
694,854,719 円	195,660,000 円	円	90,500,000 円	408,694,719 円	円

2 土地区画整理推進事業
 予算現額 426,000 円
 事業決算額 100,000 円
 予算執行率 23.5 %

《 事業概要 》

区画整理事業に携わる職員の資質向上を図るために、県区画整理研究協議会、街づくり区画整理協会主催の研修会などに参加した。

なお、執行率が23.5%となった主な要因は、需用費の歳出削減に努めたことや負担金（産業廃棄物税負担金）及び賠償金について、案件がなかったことに伴い、不執行が生じたことによる。

《 事業評価 》

研修会等に参加することにより、習得した専門知識を権利者との交渉・協議ほかに活用することができた。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所

3 津駅前北部土地区画整理事業
 予算現額 804,917,000 円
 事業決算額 594,598,708 円
 予算執行率 73.9 %

《 事業概要 》

津駅前北部地区は、道路等公共施設が未整備で、交通のあい路となっており、密集市街地を形成しているため、平成8年3月14日の事業認可に基づき、施行面積約11.6haの津駅前北部土地区画整理事業を実施しているところで、土地区画整理事業に係る権利者との移転及び補償に関する業務、都市計画道路・区画道路・宅地整地及び電線共同溝敷設等の工事、公共施設等の維持管理を行った。

なお、執行率が73.9%となった主な要因は、補償、補填及び賠償金（物件移転補償費及び移設補償費）の実績による。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
津駅前北部土地区画整理事業に伴う宅地整地等工事	上浜町及び栄町	宅地整地 4,676.6㎡ 道路築造 246.3m 舗装、管路（雨水、污水等）設置	55,358,158
津駅前北部土地区画整理事業に伴う電線共同溝整備工事	上浜町及び栄町	電線共同溝敷設 346m ボックス設置 16箇所	96,221,276

内容	区分	件数	金額（円）
物件移転補償	建物移転補償	6件	388,820,272
	その他の移転補償	10件	

《 事業評価 》

6戸の建物移転が完了し、平成20年度末での移転完了総戸数が187戸となり、移転進捗率は約80%となったが、権利者の一部との合意形成ができなかったことにより、建物移転ができず年度当初の事業予定を達成することができなかった。今後も関係者との合意を得るべく引き続き努力していく。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所